

コロナウイルス文献情報とコメント(拡散自由)

2022年9月28日

水タバコ（シーシャ）が男性のコロナ重症化をもたらしていた：
新型コロナ重症化リスクとタバコ製品使用：レバノン成人調査

【松崎雑感】

水タバコ（シーシャ）使用が、新型コロナを重症化させるというレバノンからの報告です。日本では、大都市中心に、シーシャ使用可を売り物にする店（喫煙可という事です）が激増しています。スタバよりも多くなっています。「紙巻きタバコよりも害が少ない」という誤った情報で手を出す若者もいるでしょうが、スマート、スタイリッシュ（昔なら、ナウい、いけてる感じ）の形容詞が合うタバコ使用習慣として流行しないように、気を付ける必要があります。



シーシャスイタイ「全国都道府県別シーシャ店舗数ランキング」を発表！1位は東京！スタバに迫る勢い。3位は意外にもあの都道府県。 | 株式会社BuzzHeroのプレスリリース (prtimes.jp)

★★★ 地域別 ★★★
**シーシャ店舗数
 ランキング**



新型コロナ重症化リスクとタバコ製品使用：レバノン成人調査

Hoballah A, El Haidari R, Badran R, Jaber A, Mansour S, Abou-Abbas L. Smoking status and SARS-CoV-2 infection severity among Lebanese adults: a cross-sectional study. *BMC Infect Dis.* 2022;22(1):746. Published 2022 Sep 24. doi:10.1186/s12879-022-07728-1

背景

喫煙が新型コロナの感染と重症化を防ぐという「スモーカーズパラドックス」が喧伝されている。また喫煙が新型コロナにもたらす影響には性差がある点はほとんど注目されていない。この研究の目的は、新型コロナに感染した成人における喫煙と重症化の関係について、タバコ製品使用状況と性差に基づいて調査した。

方法

2020年12月から2021年4月にレバノンの3か所の大規模検査センターで診断された新型コロナ患者について後顧的分析調査を行った。社会人口学的指標、タバコ製品使用状態、臨床症状を調査項目とした。

多項ロジスティック回帰分析により新型コロナ重症化リスクとタバコ製品使用状況の関連を分析した。

結果

新型コロナ患者は901名（女性50.8%、平均年齢38.4才）。喫煙者は521名（57.8%）。無症状14.8%、軽症69.9%、重症（入院あるいは肺炎）15.3%。全体として、タバコ製品使用の有無、タバコ製品種類別、タバコ製品使用量と新型コロナ重症リスクに有意な関連は見られなかった。性別に解析した結果、女性では重症化リスクとタバコ製品使用の各指標の間に有意な関連は見られなかった。

しかし、男性喫煙者では、非喫煙者よりも軽症感染が有意に多かった(OR = 1.78 95% CI (1.01-3.13))。さらに、男性の水タバコ（シーシャ）使用者は、非喫煙者よりも軽症(OR 2.64 (95% CI 1.32-5.27))および重症感染（2.79, 95% CI (1.19-6.53)）が有意に多かった。

結論

喫煙による新型コロナ重症化リスクに性差が見られた。女性では喫煙と新型コロナ重症化に有意な関連は見られなかった。しかし男性では、特に水タバコ使用者で新型コロナ重症化リスクが有意に増加していた。今後も禁煙を勧める活動を継続する必要があることを示している。